

★令和6年6月2日（日）宮園防災会による消火栓を使用した消火訓練の取り組みをご紹介します★

大きな災害等で同時多発的に火災が発生した場合、様々な事由で消防車の到着が遅れたり、到着が見込めないという状況が発生した事態に備え、宮園防災会が稲毛消防署の協力を得て、宮の谷公園を会場として消火栓を使用した消火訓練を行いました。参加者数は、約80名と多くの会員が参加されました。

訓練手順は、①～⑨の手順を稲毛消防署署員指導の下、参加した会員においては、熱心に耳を傾けるなど、普段行わない行為に戸惑いながらも、高台から目的物「樹木」に対して放水し、見事なアーチを描いていました。

なお、稲毛区では、消火活動に必要な専用機材の貸出を行っています。訓練を実施したい場合は、ご相談ください。

「訓練風景」

「防災会長挨拶」

「消防署員訓練説明」

「訓練参加受付風景」



① 消火栓の蓋開け



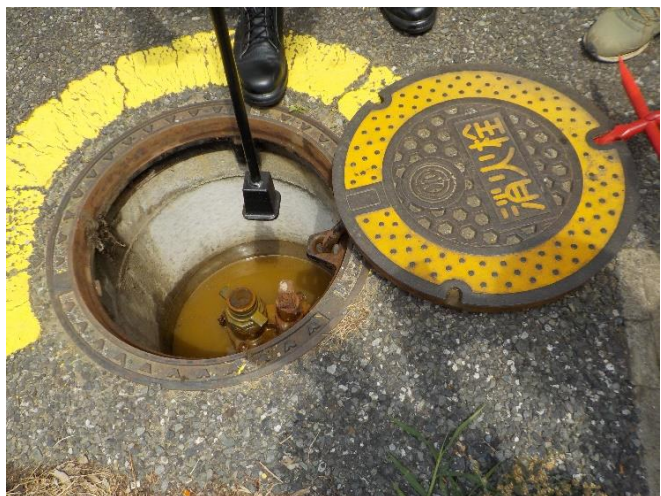
②消火栓を専用工具で開ける



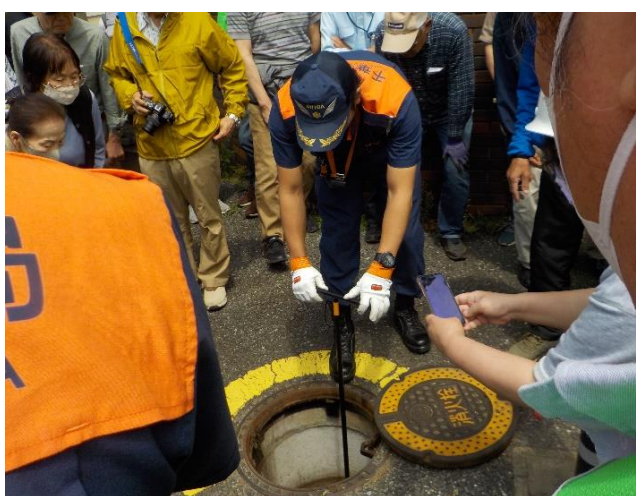
③バルブを少し開け濁った水を排出



④消火栓にスタンドパイプ7 接続



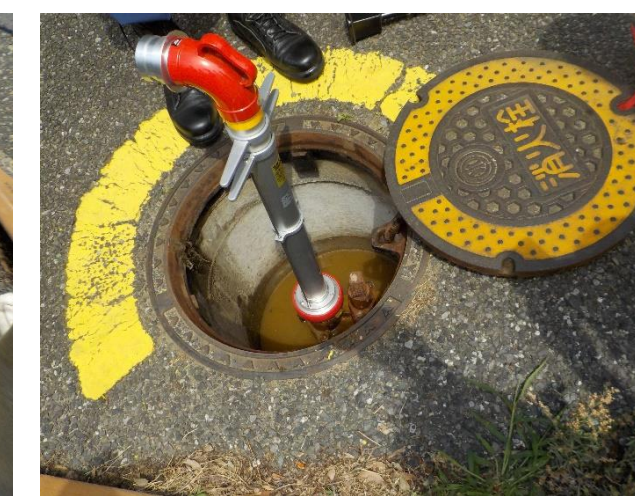
⑤送水ホース接続（消防署使用ホース）



⑥途中から市が貸出しているホースに接続



⑦放水付近でホースに遊び部分を作る



⑧管そう（筒先）付近を2人で持つ



⑨ 目的付近に放水開始



⑨ 筒先先端で放水パターンを変更



⑨ 高台からの放水風景①



【放水全体イメージ】



千葉市で貸出しする資機材（セット）

④ 口径 40mm ホース 2 0 m 2 個

① スタンドパイプ

② 媒介金具

⑥ 管そう（筒先）

⑤ 蓋開閉器具

③ スピンドルドライバー

① スタンドパイプ

地下式消火栓（排水栓）へホースを接続するための補助器具

② 媒介金具

スタンドパイプ（口径 6 5 mm）とホース（口径 4 0 mm）を接続するための器具

③ スピンドルドライバー

開閉バルブを操作するための器具

④ 4 0 mm ホース

口径 4 0 mm、長さ 1 本 2 0 m、ホースを結合し延長が可能

⑤ 蓋開閉器具

蓋を開閉するための器具

⑥ 管そう（筒先）

ホースの先端に接続し放水開始、停止を先端で操作するための器具